

# 地域交流室のページ

## 今回は、今年度上半期に実施した地域交流室の取り組みについてご紹介いたします。

8月22日（日）に2回目となる、わたバ会（わかば共同保育園・有限会社たんぼぼ・バクかふえ）主催による、生活応援グッズの配布会をバクかふえ敷地内で開催しました。

今回の応援グッズの配布にあたり、淀川産地直送センターさんからも物品提供のご協力を頂きました。またこの配布会の開催チラシを、わかばさん・たんぼぼさんから、地域の各ご家庭へポストイングして頂きました。

当日は暑い時期での開催となりましたが、開始15分程度で当初予定していた配布数がなくなり、お手伝いに来てくださっていた、大阪しあわせネットワークのスタッフさんより缶詰をいただき、その後の方々に配布を続けることが出来ました。

1回目の開催より早い時間から多くの方々にご来場いただき、少しの事でも継続は力になるんだなと実感する開催となりました。



地域交流室では大阪府社会福祉協議会（以下 府社協）で取り組んでいる、大阪しあわせネットワークの活動に19年度より加入しています。

今年に入ってからですが、摂津市内の方で「今日・明日食べるものがない、家賃が支払えず困っている・電気・ガス・水道が止まってしまうかもしれない」といった相談を数件、府社協の方とお手伝いさせて頂きました。その際には、利用者ご家族の方よりお野菜を頂いて、その方たちにお渡しする事も出来ました。

そんな取り組みが何と府社協が発行している機関紙『ふくしおおさか 特別号（684号）』にて取り上げて頂いております。

こちらの機関誌は時季に応じて発行（年4回）と年に1度だけ発行している特別号があり、今回はその特別号にて掲載させていただきました。発行部数は大阪府下全域で約26万部発行しているそうです。実際このお話を聞いた際に正直、お話を断った方が楽だなと思いましたが、実際出来上がった原稿を見ると、摂津市内の地域の方たちの取り組みが少しでも評価されていたのかと思うと、お受けして良かったと感じています。

こちらのQRコードを携帯電話等で取り込んでいただくか、または「ふくしおおさか」Qと検索下さい。大阪府社会福祉協議会 機関紙のページに入れますので是非ご覧ください。

ふくしおおさか QRコード

